

タンニン分析器タンノメーター

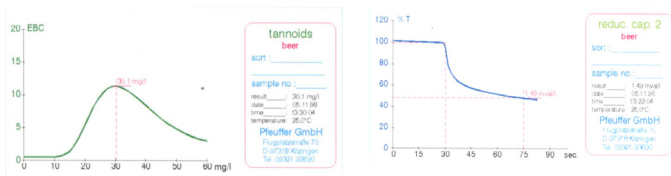
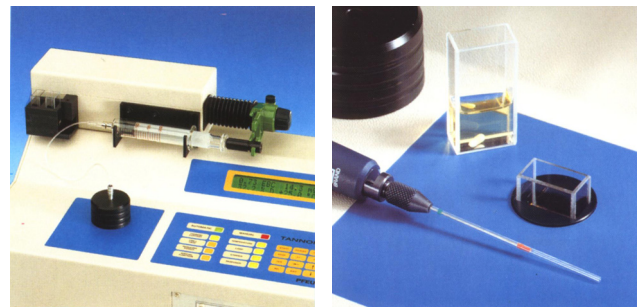


- simple operation
- comprehensive data
- fast results

タンノメーターは最新の技術に基づいてドイツ、フォイファー社で開発されたユニークな光学測定装置です。510nmの光学フィルターを用いて吸光度を、また90度の散乱光より0-380EBCの濁度を求めます。タンノメーターのコンパクトな本体には光学部、自動試薬注入装置、温度コントロール装置、キーボード、カラープロッター、データ処理装置がビルトインされています。プログラムにより、試薬を自動的に注入しサンプルの濁りの度合いの変化よりタンニンの含有量を求めます。試薬を変えるとタンニン同様に寒冷混濁、還元力、SASPL、凝固性蛋白量の自動測定も可能です。測定結果はカラープロッターにプリントアウトされます。

ビール中に含まれている蛋白とタンノイドの間には、相関関係があり、ビール中の蛋白とタンノイドを正確に把握することにより原料であるモルトとホップの品質に関する正確な情報を得られます。濾過材等の使用量の決定にも使用できます。この為、タンノメーターは原料購入量や工程管理に使用できます。

又、ビールの品質の長期的な安定度も予測可能です。タンノメーターは単独の濁度計としても使用可能です。散乱光、透過光の測定から目視で発見不可能な、かび等の飲料中の異物の早期発見も可能です。



測定プリントアウト例

仕様

- 電源：115V-50/60Hz
- 寸法：305×500×205mm
- 温度範囲：-10～+60°C
- 环境温度：15～+30°C
- 注入速度：0.5～5.0ml/h
- インターフェース：シリアル RS-232C